

令和8年度 第2回 産業医科大学倫理委員会議事抄録

1 日 時 令和8年5月8日（金）13：30～14：40

2 場 所 大学本館2号館4階 多目的ホール

3 出席者（14名）（敬称略、選出区分順）

学内：石丸、長田、中田、足立、澤田、森本、石田尾、宗、東、藤野

学外：櫻井、安元、田中、早川

欠席者（1名）

学内：檜本

学外：なし

4 報告事項等

(1) 令和8年度 第2回迅速審査小委員会について

石丸委員長から、席上配付資料に基づき、迅速審査5件について、委員の指摘事項等に関する研究責任者の対応及び修正内容を迅速審査小委員会 A（長田、石田尾、櫻井）・B（中田、檜本、森本）が確認したので承認とした並びに本学が共同研究機関である他機関共同研究の中央一括審査の新規申請1件について、内容を確認し承認とした旨の報告があった。

(2) 人を対象とする生命科学・医学系研究に関する重大な不適合事案について

事務局から、席上配付資料に基づき、令和6年8月の本件発覚以降の対応状況について、これまで本委員会においても報告書の内容に関し報告がなされてきたところであるが、今般、厚生労働省の指示のもと対応を進め、さらに文部科学省も関与する中で公表文書が取りまとめられたこと、今後は医療支援課による学内決裁を経て、浜松医科大学と同時に公表する予定である旨の報告があった。

○新規申請（迅速審査）

① 研究責任者： 産業医科大学病院 臨床検査・輸血部 技師 田中 佑佳

研究課題名： BD BACTEC 21F 溶血タイプ嫌気用ボトル P・23F 好気用レズンボトル P
を1セットとした血液培養検査における STAPH score の有用性の検証

審 査 要 旨： 迅速審査小委員会による審査の結果、「承認」とする。

② 研究責任者： 産業保健学部 基礎看護学 助教 北原 一子

研究課題名： 看護系大学教員の職場適応に関する研究

研究代表機関： 福岡県立大学

審 査 要 旨： 迅速審査小委員会による審査の結果、「承認」とする。

③ 研究責任者： 産業生態科学研究所 産業保健経営学 有期助教 森 貴大

研究課題名： ストレスチェックおよび知覚された組織的支援を用いた上司と部下の職場認知の関連の検討

審 査 要 旨： 迅速審査小委員会による審査の結果、「承認」とする。

④ 研究責任者： 産業保健学部 広域・発達看護学 教授 森本 眞寿代

研究課題名： 新規育児不安尺度開発 一出産施設退院後早期の育児不安に着目して一
研究代表機関： 産業医科大学

審 査 要 旨： 迅速審査小委員会による審査の結果、「承認」とする。

- ⑤ 研究責任者： 産業生態科学研究所 作業関連疾患予防学 助教 松垣 竜太郎
研究課題名： 職域における身体機能測定の意義に関する探索的研究
研究代表機関： 産業医科大学
審査要旨： 迅速審査小委員会による審査の結果、「承認」とする。

○新規申請（中央一括審査/本学共同研究機関）

- ① 研究責任者： 産業生態科学研究所 作業関連疾患予防学 助教 松垣 竜太郎
研究課題名： 労働者の転倒・骨折に関する身心の要因の調査研究
研究代表機関： 大阪労災病院
審査要旨： 迅速審査小委員会による審査の結果、「承認」とする。

5 審議事項等

- (1) 令和8年度 第1回 産業医科大学倫理委員会議事抄録（案）について
石丸委員長から、資料に基づき提案があり、審議の結果、原案どおり承認された。
- (2) 標準業務手順書の改訂案について
① 産業医科大学 人を対象とする生命科学・医学系研究に関する標準業務手順書
石丸委員長から、資料に基づき提案があり、審議の結果、原案どおり承認された。

6 研究倫理審査

(1) 新規申請（個別審査）

- ① 研究責任者： 産業生態科学研究所 放射線衛生管理学 助教 永元 啓介
研究課題名： 医療従事者の放射線防護行動に関する質的研究 ― 個人線量計装着をめぐる認識と実践の背景要因の探索 ―
審査要旨： 審査の結果、「承認」とする。
- ② 研究責任者： 産業生態科学研究所 放射線衛生管理学 助教 永元 啓介
研究課題名： 獣医療分野における放射線診療従事者を対象とした職業放射線被ばく線量の前向き実態調査
審査要旨： 審査の結果、以下の指摘事項について、適切に修正の上、再提出されたものを委員長が修正内容を確認した時点で「承認」とする。

[指摘事項]

○倫理審査研究計画書

4. 実施計画 1) 方法 b) 研究の具体的方法 4. 既存データの利用
・ 既存データの期間（研究開始時点から遡って5年間）を追記する。

○参加される方への説明文書

5. 研究の方法について
・ 既存記録の対象期間（研究開始時点から遡って5年間）を追記する。

- ③ 研究責任者： 産業医科大学病院 外傷再建センター 部長・診療教授 善家 雄吉
研究課題名： 四肢・体幹における骨・関節・血管・神経の形態学的特徴および空間的關係に関する包括的肉眼解剖学的研究
審査要旨： 審査の結果、以下の指摘事項について、適切に修正の上、再提出されたものを委員長が修正内容を確認した時点で「承認」とする。

[指摘事項]

○倫理審査研究計画書

3. 実施概要 2) 研究の目的及び意義

- ・本研究の新規性（従来未解明であった点を明らかにする研究であること）を明記する。

(2) 新規申請（中央一括審査）

○本学代表研究機関

- ① 研究責任者： 医学部 法医学 教授 佐藤 寛晃
研究課題名： 死体に関連する昆虫の出現状況の調査
研究代表機関： 産業医科大学
審査要旨： 審査の結果、以下の指摘事項について、適切に修正の上、再提出されたものを委員長が修正内容を確認した時点で「承認」とする。

[指摘事項]

○オプトアウト情報公開文書

6. 研究の方法

- ・昆虫に関する調査に加え、遺体から得られる情報も研究対象とすることを追記する。

- ② 研究責任者： 産業保健学部 産業・地域看護学 教授 中谷 淳子
研究課題名： 効果的なオンライン特定保健指導の実践内容の信頼性に関する質問紙調査
研究代表機関： 産業医科大学
審査要旨： 審査の結果、以下の指摘事項について、適切に修正の上、再提出されたものを委員長が修正内容を確認した時点で「承認」とする。

[指摘事項]

○倫理審査研究計画書

7. 実施事項等における倫理的配慮について 1) 研究対象者に理解を求め、同意を得る方法（インフォームド・コンセントの手順） ■その他

- ・「QRコードによる Google forms の回答のあるものは同意したとみなす」との記載を「QRコードによる Google forms にて『同意します』にチェックした場合は同意したとみなす」旨の記載に修正する。

- ③ 研究責任者： 産業保健学部 広域・発達看護学 助教 掛田 遥
研究課題名： 認知症高齢者の徘徊対応における ICT 見守り支援の活用可能性
ービーコン位置検知システムに対する医療・介護施設スタッフの認識ー
研究代表機関： 産業医科大学
審査要旨： 審査の結果、以下の指摘事項について、適切に修正の上、再提出されたものを委員長が修正内容を確認した時点で「承認」とする。

[指摘事項]

○倫理審査研究計画書

4. 実施計画 1) 方法 a) 研究デザイン

- ・「■軽微な侵襲」を「■侵襲なし」に修正する。

○研究実施計画書

2. 背景 4-4. 目標登録者数

- ・「1 施設当たり 4～8 名」の記載を削除する。

○参加される方への説明文書

5. 研究の方法について 1) シミュレーションについて (約 20 分)

- ・「シミュレーションは研究対象者 4 名を 1 グループとして実施します。」との記載を削除する。

- ④ 研究責任者： 産業医科大学病院 看護部 看護師 堀之内 恵
研究課題名： 予定手術術後およびカテーテル治療後の ICU 入室患者における 5 つの症状（疼痛、口渇、呼吸困難、不安、睡眠障害）の有症状率と症状クラスターに関する前向き観察研究
Prevalence and Clustering of Five Common Symptoms (Pain, Thirst, Dyspnea, Anxiety, Sleep Disturbance) in ICU Patients after Elective Surgery or Catheter Intervention: A Prospective Observational Study
研究代表機関： 産業医科大学
審査要旨： 審査の結果、以下の指摘事項について、適切に修正の上、再提出されたものを委員長が修正内容を確認した時点で「承認」とする。

[指摘事項]

○参加される方への説明文書

8. 研究が実施又は継続されることに同意した場合であっても随時これを撤回できることについて
・「2027 年 3 月までは」との記載が、研究計画書に記載された研究期間の終期（2028 年 3 月まで）と矛盾しているため、記載を修正する。

(3) 変更申請（個別審査）

- ① 研究責任者： 産業生態科学研究所 環境疫学 教授 藤野 善久
研究課題名： レセプトデータを用いた小児への漢方薬処方に関する実態調査
審査要旨： 審査の結果、「承認」とする。
- ② 研究責任者： 産業保健学部 作業環境計測制御学 教授 宮内 博幸
研究課題名： 実際の使用条件下における化学防護衣の透過性の研究
審査要旨： 審査の結果、「承認」とする。
- ③ 研究責任者： 産業保健学部 基礎看護学 教授 立石 和子
研究課題名： 看護管理者の災害対応に関するコンピテンシーの実態調査
研究代表機関： 産業医科大学
審査要旨： 審査の結果、「承認」とする。
- ④ 研究責任者： 医学部 衛生学 教授 辻 真弓
研究課題名： コホート研究のベースライン調査： タバコ加工工場におけるタバコ葉粉塵曝露が代謝パラメータに与える影響
研究代表機関： ジェンバー大学
審査要旨： 審査の結果、「承認」とする。

- ⑤ 研究責任者： 医学部 免疫学・寄生虫学 准教授 吉田 安宏
 研究課題名： 白血病・リンパ腫細胞に対する抗がん剤の効果を in vitro システムで解析する
 審査要旨： 審査の結果、「承認」とする。
- ⑥ 研究責任者： 医学部 医学概論 教授 石丸 知宏
 研究課題名： 国際的連携によるモンゴルの鉱山労働者の健康調査
 研究代表機関： 産業医科大学
 審査要旨： 審査の結果、「承認」とする。

(4) 変更申請（中央一括審査）

○本学代表研究機関

- ① 研究責任者： 産業生態科学研究所 産業精神保健学 教授 江口 尚
 研究課題名： 職場の孤立・孤独を予防する介入手法の開発～前後比較試験による研究～
 研究代表機関： 産業医科大学
 審査要旨： 審査の結果、「承認」とする。
- ② 研究責任者： 産業保健学部 産業・地域看護学 教授 盧 溪
 研究課題名： 妊婦における携帯電話・スマートフォンの使用状態と妊娠出産状況との関連評価
 研究代表機関： 産業医科大学
 審査要旨： 審査の結果、「承認」とする。
- ③ 研究責任者： 産業保健学部 広域・発達看護学 准教授 中村 恵美
 研究課題名： 化学療法を継続する進行肺がん患者の療養生活を支援する看護教育プログラムの開発・評価に関する研究－化学療法を継続する進行肺がん患者に対するがん化学療法認定看護師による看護実践の実態－
 研究代表機関： 産業医科大学
 審査要旨： 審査の結果、「承認」とする。
- ④ 研究責任者： 産業保健学部 成人・老年看護学 助教 森園 久美
 研究課題名： 施設入所中の高齢者に対するアロマセラピーの効果検証
 研究代表機関： 産業医科大学
 審査要旨： 審査の結果、「承認」とする。

○本学共同研究機関

- ① 研究責任者： 産業生態科学研究所 人間工学 教授 榎原 毅
 研究課題名： Artificial Intelligence を用いた乳幼児アレルギー発症予測モデル構築
 研究代表機関： 金城学院大学
 審査要旨： 審査の結果、「承認」とする。

7 その他

- (1) 研究終了報告 14 件、中止報告 2 件及び進捗状況報告 23 件について、別紙のとおり承認された。

研 究 終 了 報 告

承認番号	研究責任者	所 属	職 名	課 題 名
IK24-011	森園 久美	成人・老年看護学	助教	新型コロナウイルス感染防止策による自粛生活の長期化が地域住民高齢者に与えた影響
IK24-007	室屋 和子	成人・老年看護学	准教授	配偶者死別後の高齢者が健康な状態で社会生活へ適応するための支援に関する研究
ER24-034	樋上 光雄	作業環境計測制御学	教授	金属加工業従事者における切削剤の汚染原因に対する認識と対策に関する調査
ER23-040	山田 晋平	安全衛生マネジメント学	講師	睡眠時間が安全色の探索しやすさに与える影響
ER23-041	山田 晋平	安全衛生マネジメント学	講師	視覚探索時間を用いた安全色の探索しやすさについての検討
ER23-020	谷 直道	人間工学	助教	介護施設における組織介入アプローチは腰痛予防に効果的か？:比較対照試験による検証
H29-060	大和 浩	健康開発科学 (2026.3現在)	教授	新型タバコを含むタバコ製品から呼出されるエアロゾルの可視化、定性・定量による啓発資材の作成についての研究
R4-076	大和 浩	健康開発科学 (2026.3現在)	教授	個人間の競争心理とチーム内チャットによる励まし合いが運動に及ぼす促進効果の評価
R3-080	大和 浩	健康開発科学 (2026.3現在)	教授	児童の家庭内で受動喫煙曝露の実態と受動喫煙による生体影響の検証
IDR4-004	藤田 裕樹	放射線科学	技師(士)	人工知能を用いた画像改善に関する後ろ向き研究
ER24-007	井手 飛香	薬剤部	科長	当院で行われた外来での医療用麻薬処方に対する病院薬剤師の介入ニーズ調査回答の分析および介入ポイント調査
ER23-003	井上 彰臣	IR推進センター	准教授	潜在保健師・看護師の産業看護職としての就労可能性および研修に関するニーズ調査
ER23-050	井上 彰臣	IR推進センター	准教授	ストレスチェックの集団分析を行うための判定基準の設定方法に関するヒアリング調査
IK23-004	井上 彰臣	IR推進センター	准教授	職業性ストレス簡易調査票の新しい基準値についての研究

研 究 中 止 報 告

承認番号	研究責任者	所 属	職 名	課 題 名
ER24-003	宮原 敏	微生物学	講師	血液検体からのレプトスピラ遺伝子検出法の検討
ER24-006	村松 圭司	公衆衛生学	准教授	データ分析の結果を活用する新たな保健事業に向けた調査分析及びモデル開発に関する研究

研 究 進 捗 状 況 報 告

承認番号	研究責任者	所 属	職 名	課 題 名
R5-003	福田 和正	微生物学	准教授	病原細菌候補IOLAの培養法および保存方法の確立
ER24-003	宮原 敏	微生物学	講師	血液検体からのレプトスピラ遺伝子検出法の検討
R2-011	辻 真弓	衛生学	教授	溶接作業者の溶接ヒュームばく露(個人ばく露と生体内ばく露)と健康影響の関係に関する疫学調査
H24-035	辻 真弓	衛生学	教授	エコチル調査参加父母児におけるアレルギー等の症状と環境化学物質特異的抗体との関係についての研究
ER24-006	村松 圭司	公衆衛生学	准教授	データ分析の結果を活用する新たな保健事業に向けた調査分析及びモデル開発に関する研究
ER25-001	菅 秀太郎	小児科学	助教	位置的頭蓋変形に関する母親の認識と対応の実態調査
R4-012	栗山 知子	産業・地域看護学	講師	放射線防護をふまえた血管造影検査室内の看護師の立ち位置の検討
ER24-009	宮内 博幸	作業環境計測制御学	教授	センサーを用いた危険予知ライトによる危険回避行動の誘発について
R3-016	李 云善	職業性腫瘍学	准教授	生活習慣が酸化ストレスマーカー尿中8-ヒドロキシグアノシンに及ぼす影響
IK24-001	榎原 毅	人間工学	教授	Artificial Intelligenceを用いた乳幼児アレルギー発症予測モデル構築
ID25-002	岡崎 龍史	放射線衛生管理学	教授	福島原発作業員の放射線不安に関するアンケート調査研究
ER25-013	岡崎 龍史	放射線衛生管理学	教授	歯科診療所におけるX線検査時の職業被ばくに関する実態と改善策
ID25-003	永野 千景	産業保健管理学	講師	暑熱環境下にて身体作業時における防爆仕様の電動ファン付き作業服による体温上昇抑制効果
ER23-009	永野 千景	産業保健管理学	講師	職場における個人情報保護と活用に関する意見調査
R2-009	真船 浩介	産業精神保健学	講師	職場の組織資源が労働者の職業性ストレス及び精神的健康に及ぼす影響に関するデータ解析
ER23-055	真船 浩介	産業精神保健学	講師	精神保健分野におけるソーシャルワーカーの職業性ストレスの実態に関する横断研究
ER24-043	真船 浩介	産業精神保健学	講師	精神疾患による休業取得後の段階的な復職と復職後1年間の就労継続期間との関連
H29-058	藤野 善久	環境疫学	教授	介護予防・日常生活圏域ニーズ調査を用いた高齢者の健康状態の変遷に関する研究
ER25-007	藤野 善久	環境疫学	教授	虚血性心臓病の血行再建戦略-左主幹部病変
ER23-008	藤野 善久	環境疫学	教授	更年期障害とプレゼンティーズムに関する企業疫学調査(U調査)(厚生労働科学研究費22FB1001)

承認番号	研究責任者	所 属	職 名	課 題 名
ER25-005	山滝 啓太	リハビリテーション部	技師	「人工膝関節全置換術患者における超音波画像診断装置を用いた骨格筋評価と身体機能、患者立脚型評価および患者満足度との関連」
IK25-009	山田 陽子	看護部	看護主任	一時的人工肛門造設例の合併症と閉鎖に関する多施設後ろ向き調査
R3-020	池ノ内 篤子	認知症センター	准教授	認知症介護が就労者の精神状態に与える影響 ～生活・就労環境及び被介護者の状態との関連～